

広域避難計画巡り

溝口知事に質問状

原発再稼働で市民団体

原発に依存しない地域を

目指す市民団体「島根原発

・エネルギー問題県民連絡

会」（北川泉代表世話人）

が2日、溝口善兵衛島根県

知事に対し、中国電力島根

原発2号機（松江市鹿島町

片句）の再稼働問題につい

て公開質問状を出した。事

故に備えた県広域避難計画

の実効性確保を再稼働の同

意条件とするかなど、5項

目を盛り込んだ。

東京電力福島第1原発事

故では、原発から30キロ圏外

に位置する福島県飯館村の

村民が避難生活を余儀なく

されたことを踏まえ、現在

の30キロ圏内を対象にした計

画に加え、30キロ圏外の計画

策定の必要性も問うた。

その他の項目は、計画が

再稼働に対応できる水準に

達しているか▽原発事故と

地震が複合して発生した場合、計画が有効に機能する

か―など。

2号機は、原子力規制委

員会による新規制基準適合

性審査が進んでおり、合格

すれば、立地自治体は再稼

働の是非を判断する。

保母武彦事務局長は「県

民の安心安全を確保する立

場から、納得できる回答を

求める」と述べた。

（森安哲史）